

第1回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和4年3月18日（金曜日）
午前10時開会，午前11時50分閉会
場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 審査内容
議案第13号 令和4年度土浦市一般会計予算
議案第27号 令和3年度土浦市一般会計補正予算（第16回）
 - 4 閉 会
-

出席委員（21名）

委員長	吉田 千鶴子
副委員長	海老原 一郎
委 員	久松 猛
委 員	内田 卓男
委 員	福田 一夫
委 員	柏村 忠志
委 員	寺内 充
委 員	矢口 清
委 員	柳澤 明
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	下村 壽郎
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	塚原 圭二
委 員	勝田 達也
委 員	矢口 勝雄
委 員	目黒 英一
委 員	奥谷 崇

欠席委員（3名）

委員	吉田	博史
委員	柴原	伊一郎
委員	田子	優奈

事務局職員出席

次長	天貝	健一
係長	小野	聡
主任	津久井	麻美子
主任	松本	裕司
主幹	鈴木	優大

傍聴者（0名）

○吉田（千）委員長 ただ今から、予算決算委員会を開催いたします。本日は新年度予算と補正予算の審査を行います。審査の流れですが、歳入と各分科会の報告を行い、報告に対する質疑をした上で予算決算委員会としての採決を行います。その後、各報告書をまとめてまいりますので、よろしく願いいたします。では、サイドブックス、予算決算委員会、令和4年、3月18日開催の御準備をお願いいたします。それでは、協議事項の審査に入ります。議案第13号令和4年度土浦市一般会計予算の歳入から順に審査の経過と結果について報告を行います。サイドブックスの予算決算委員長報告書予算歳入を御覧ください。では報告いたします。御報告申し上げます。議案第13号の内、付託されました歳入の審査における主な内容を申しあげます。第1款市税は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた経済社会活動の回復が期待され、たばこ税を除く各税目で増を見込むものであります。第2款地方譲与税から第9款環境性能割交付金につきましては、いずれも国税や県税の一部が交付されるもので、国が策定しました地方財政計画における税収の見通しなどを踏まえ、それぞれ計上するものであります。第11款地方特例交付金につきましては、住宅ローンにかかる個人住民税減収補てん特例交付金等について、交付実績を踏まえて計上するものであります。第12款地方交付税につきましては、原資となる国税収入の増加見込みにともない、前年度比で増額計上するものです。第15款使用料及び手数料は、家庭用ごみ袋の値下げ等により、前年度比で減額計上するものです。第16款国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施にともなう接種対策費負担金、接種体制確保事業費補助金の増や、障害福祉サービスの利用の増に伴う、障害者自立支援給付費負担金の増等により、前年度比で増額計上するものです。第17款県支出金は、参議院議員選挙等に伴う選挙費委託金の増や、障害福祉サービスの利用の増に伴う、障害者自立支援給付費負担金の増等により、前年度比で増額計上するものです。第18款財産収入は、売り払い単価の上昇に伴い分別収集物品売払い収入が増となることから、前年度比で増額計上するものです。第19款寄附金は、実績を勘案し、ふるさと土浦応援寄附金の増を見込むもので、前年度比で増額計上するものです。第20款繰入金は、財政調整基金繰入金の増等により、前年度比で増額計上するものです。第23款市債は、上大津地区統合小学校整備事業費債や荒川沖木田余線街路事業費債等が事業進捗により増となるものの、普通交付税の補填である臨時財政対策債が減となり、前年度比で減額計上するものです。なお、令和4年度末の一般会計の市債残高見込みは、令和3年度末見込みと比較して減少し、また、土地開発基金を除く基金の令和4年度末現在高見込みについても、減少になるものとの説明でした。第4表地方債につきましては、新年度に予定しております起債の限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を定めるものであります。全ての審査が終了したことから、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。次に、総務市民分科会より、御報告を願います。サイドブックス総務市民分科会長報告書予算歳出をお聞きください。では分科会長より御報告願います。

○今野総務市民分科会長 御報告申し上げます。議案第13号のうち、付託されました、総務市民分科会所管分の審査において、議論された主な内容及び意見等を申し上げ

ます。第2款総務費は、キャッシュレス決済用の端末機及び自動釣銭機レジを導入することで、窓口での会計時の接触機会を減らし、市民の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させるとともに、利便性の向上を図るキャッシュレス決済事業や、つくば霞ヶ浦りんりんロード等を活用したイベントなどを実施する水郷筑波サイクリング環境整備事業などに係る費用の計上であります。第4款衛生費は、一般廃棄物最終処分場の適正な運転及び維持管理を行い、ごみの減量とリサイクルの推進のための管理型最終処分場延命化事業などに係る費用の計上であります。第8款消防費は、老朽化した消防車両の計画的な更新整備を推進する常備消防車両更新事業などに係る費用の計上であります。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託された議案第13号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。なお、第2款総務費第1項総務管理費第9目企画費第12節の企業立地マッチング促進支援委託料、ホームページ作成委託料及びパンフレット作成委託料につきましては、社会経済を取り巻く環境が劇的に変化している中での新たな取組であることから、委員から質問が多く出されました。執行部からは、本市の持続的な発展には、質の高い雇用の発展や民間企業による投資を継続的に呼び込むことが重要であり、本市の産業の活性化や雇用環境の充実を図るために、戦略的な企業誘致を展開していくとのことでした。この事業については、市の歳入の根幹である税収増加、更には雇用の創出による人口増加も期待される、大変重要なものであることから、積極的に事業展開を進めるべきとの意見がありました。以上で報告を終わります。

○吉田(千)委員長 次に、文教厚生分科会となります。サイドブックス文教厚生分科会長報告書予算歳出をお開きください。では分科会長より御報告願います。

○下村文教厚生分科会長 御報告申し上げます。議案第13号の内、付託されました文教厚生分科会所管分の審査において、議論された内容及び意見等を申しあげます。第3款民生費は、公立保育所民間活力導入により移管した保育施設に必要な施設整備を行うことで、園児等の安全と、安心できる保育環境を確保する私立保育園整備事業、多様化する教育・保育ニーズに対応するとともに、土浦幼稚園の名称・歴史・文化を後世に残す認定こども園土浦幼稚園整備事業などに係る費用の計上であります。第4款衛生費は、子宮頸がん予防接種において、法定年齢対象外となった方のうち、接種を希望する方に対し費用助成を行うことで、接種の推進及び感染症予防を図る各種予防接種事業、不育症治療に係る保険適用外の検査及び治療に要した費用の一部助成をすることで、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る不育症治療費助成事業などに係る費用の計上であります。第9款教育費は、令和9年度の統合小学校開校を目指し、学校用地取得、新校舎整備基本・実施設計等を行う上大津地区統合小学校整備事業、虐待やいじめなどの問題に対し、弁護士による相談体制を構築することで、法的な知見に基づく適切な問題の解決を図るスクールロイヤー活用事業などに係る費用の計上であります。第4項社会教育費については、解体保存されている旧土浦藩領谷和原村代官所長屋門等の利用用途が定まらない文化財について、活用方法を早急に検討すべきとの意見がございました。ギガスクール構想に伴う通信機器の使用に支障が出ないように、再度各学校の通信

状況の確認と問題点に対して迅速な対応をすべきとの意見がございました。第2表継続費につきましては、認定こども園土浦幼稚園整備事業、上天津地区統合小学校整備事業及び博物館大規模改修事業について、継続費の総額と年割額を定めるものであります。第3表債務負担行為につきましては、マタニティタクシー利用料金補助金などの債務負担行為を設定し、期間及び限度額を定めるものであります。全ての審査が終了したことから、当文教厚生分科会に付託されました議案に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 次に、産業建設分科会となります。サイドブックス産業建設分科会長報告書予算歳出をお開きください。では分科会長より御報告願います。

○平石産業建設分科会長 御報告申し上げます。議案第13号のうち、付託されました産業建設分科会所管分の審査において、議論された内容及び意見等を申し上げます。第5款農林水産業費は、第1項農業費中、霞ヶ浦農業用水運営協議会運営負担金については、霞ヶ浦農業用水を用いた運営協議会に対し、本市割合分の負担金の計上であります。第6款商工費は、第1項商工費中、土浦カレーフェスティバルについては、第3目商業近代化促進事業費の土浦市食のまちづくり事業補助金の計上であります。第7款土木費は、第2項道路橋梁費において、道路の維持補修に係る予算の推移と、生活道路への要望への対応については、緊急性の高い道路の維持補修には直ちに対応していること及び生活道路の整備の要望は、年々減少傾向にあることの説明がありましたが、道路は生活の基本であることから、減少している予算の確保の必要性があるとの意見がありました。また、降雪時における道路管理について、市内の各地域からの協力を得てはどうかとの意見に対し、今後、更に全庁的に対応できるよう検討する旨の説明を受けました。第4項都市計画費においては、おおつ野地区のマース及び千代田神立ラインについて、利用促進となるよう住民の声を取り入れるよう意見がありました。また、令和5年度までである第二期土浦市中心市街地活性化基本計画について、全庁体制で事業の推進に取り組んでいくとの説明を受けました。第5項住宅費においては、都和テラス住宅外壁塗装改修工事の計画について、令和4年度は、住宅31棟中12棟を実施し、令和6年度までの計画であるとの説明を受けました。そのほか、市営住宅の外装だけでなく、内装の修繕の必要性について意見があり、住人の入退去の際に、必要な内装の修繕を行う旨の説明を受けました。また、国民宿舎水郷霞浦の湯及び霞ヶ浦総合公園の利用方法について、行政組織を横断的に調整し、今後の道すじを立てるべきだとの意見がありました。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託されました議案第13号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で、報告を終わります。

○吉田（千）委員長 各報告への質疑がありましたら御意見をお願いします。

（「なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 意見も無いようなのでここで採決いたします。議案第13号は、原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○吉田（千）委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第13号令和4年度土浦市一般会計予算は、全会一致にて原案どおり決しました。ここで委員長報告に加除すべき事項がありましたら御意見ををお願いします。

（「なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 御意見もないようですので、続きまして、議案第27号令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回についてを議題といたします。それでは歳入から順に審査結果を報告いたします。サイドブックス予算決算委員長報告書補正予算歳入を御覧ください。御報告申し上げます。議案第27号のうち、付託されました歳入の審査における主な内容を申しあげます。第1款市税は、感染症拡大の影響による減額を当初予算において見込んでいたものの、見込みより堅調であったため、市民税が大幅な増となっております。第2款地方譲与税から第11款地方特例交付金は、国・県からの交付見込等に基づき増額又は減額するものであります。第12款地方交付税は、交付実績により増額するものであります。第14款分担金及び負担金は、児童デイサービス介護給付費負担金の増などによる増額であります。第15款使用料及び手数料は、児童クラブ育成料の減などによる減額であります。第16款国庫支出金は、橋梁定期点検事業費社会資本整備総合交付金などが事業費確定により減となるものの、国の補正に伴う小中学校の長寿命化改良工事費交付金やスポーツ施設整備事業交付金、保育士等処遇改善臨時特例交付金の計上などによる増額であります。第17款県支出金は、障害者自立支援給付費負担金の増などによる増額であります。第18款財産収入は、各基金の利子の計上であります。第19款寄付金は、民生費寄付金等の増額であります。第20款繰入金は、協働のまちづくり基金繰入金の減などによる減額であります。第22款諸収入は、後期高齢者医療療養給付費負担金精算金や、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合負担金剰余金の増などによる増額であります。第23款市債は、急傾斜地崩壊対策事業費債などが事業費確定により減となるものの、国の補正に伴う長寿命化改良工事の各学校施設整備事業費債や、体育施設整備事業費債の計上により増額するものであります。全ての審査が終了したことから、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 それでは、次に、総務市民分科会より、御報告を願います。サイドブックス総務市民分科会長報告書補正歳出を御覧ください。では分科会長より御報告願います。

○今野総務市民分科会長 御報告申し上げます。議案第27号のうち、付託されました総務市民分科会所管分の審査において、議論された内容を申し上げます。第1款議会費は、感染症拡大により、会議や視察を見合わせたことによる旅費などの減額であります。第2款総務費は、衆議院議員選挙費や県知事・県議会議員補欠選挙費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第3款民生費 第1項社会福祉費、第7目消費者行政費は、事業費の確定に基づく減額であります。第4款衛生費は、新治広域環境クリーンセンター解体事業費が増額となった一方で、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第8款消防費は、消火栓付替え工事負担金の減など、

事業費の確定や実績見込みに基づく減額であります。第10款公債費は、昨年度末に実施した繰上償還に伴い不用となる元利金を減額するほか、借入利率の高い市債を繰上償還するための元利金の計上であります。第2表繰越明許費につきましては、財産管理事業など、年度内の完成が難しいと見込まれる事業の繰越措置であります。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託されました議案第27号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○吉田(千)委員長 それでは、次に、文教厚生分科会より、御報告を願います。サイドブックス文教厚生分科会長報告書補正歳出を御覧ください。では分科会長より御報告願います。

○下村文教厚生分科会長 御報告申し上げます。議案第27号のうち、付託されました文教厚生分科会所管分の審査において、議論された内容を申し上げます。第3款民生費は、国の方針に基づき、保育所職員等の処遇改善を実施するための私立保育園等処遇改善臨時特例事業に係る費用などの計上のほか、障害者自立支援給付費支給事業に係る費用の増額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減などがあります。第4款衛生費は、コロナウイルス感染症拡大により、胃がん検診等の検診受診者数が当初の見込みより減少したことによる健康増進事業費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第9款教育費は、国の補正に伴う小中学校長寿命化改良事業費や新治運動公園整備修繕事業費などの計上に伴う事業費の増額のほか、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第2表繰越明許費につきましては、小学校長寿命化改良事業など、年度内の完成が見込めない事業の繰越措置をするものであります。全ての審査が終了したことから、当文教厚生分科会に付託されました議案に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○吉田(千)委員長 次に、産業建設分科会より、御報告を願います。サイドブックス産業建設分科会長報告書補正歳出を御覧ください。では分科会長より御報告願います。

○平石産業建設分科会長 御報告申し上げます。議案第27号のうち、付託されました産業建設分科会所管分の審査において、議論された内容を申し上げます。第5款農林水産業費は、担い手確保及び農地集積化事業費や、農業近代化対策事業費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第6款商工費は、感染症拡大により開催を見送った各種イベントの感染症対策経費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく減額であります。第7款土木費は、常名虫掛線街路事業費や、道路新設改良事業費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。当分科会に付託されました議案第27号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○吉田(千)委員長 各報告への質疑がありましたら御意見をお願いします。

○内田委員 歳入の12款は交付実績により増額するものでありますということなんです。なぜ増えたのかという部分については。要するに国からきたから増えましたよという表現ですよ。なんで増えたのかというのはないんだっけ。

○久松委員 地方交付税が増えた理由を説明するのは難しい。

○内田委員 きたから増えましたよということしかないんだっけ。了解しました。

○柏村委員 補正予算の方の予算決算委員長もそうだし、文教の方の障害者の害ね。これ今使わないと思うんだけど。

○久松委員 別に決まりはないんだよ。一般的にひらがなとか別のがいを使っているだけで。ひらがな表記にしたら。

○小松澤事務局長 事業名を申しあげているところなので、事業名は漢字で表記となっているので、いわゆる一般的な表記ではなく事業名としての表記でございますので漢字の方がよろしいかと思えます。

○吉田(千)委員長 では今の局長のお話ということでよろしいですか。

○柏村委員 はい。

○吉田(千)委員長 他にございますか。

(「なし」という声あり。)

○吉田(千)委員長 意見も出尽くしたようなのでここで採決いたします。議案第27号 令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回については、原案どおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○吉田(千)委員長 御異議なしと認めます。よって議案第27号については、全会一致にて原案どおり決しました。ここで委員長報告に加除すべき事項がありましたら、御意見をお願いします。

(「なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 ここで委員長報告書をまとめてまいりますので暫時休憩とさせていただきます。再開予定は11時00分となります。

【休憩10時30分】

【再開：11時00分】

○吉田(千)委員長 お待たせいたしました。それでは予算決算委員会全体会を再開いたします。まず、議案第13号令和4年度土浦市一般会計予算の委員長報告書の取りまとめを行います。サイドブックス予算決算委員長報告書議案13号をお開きください。では朗読させていただきます。御報告申し上げます。令和4年第1回定例会において、当予算決算委員会に付託されました、議案第13号令和4年度土浦市一般会計予算について、まず歳入の主な内容を申し上げます。第1款市税は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた経済社会活動の回復が期待され、たばこ税を除く各税目で増を見込むものであります。第2款地方譲与税から第9款環境性能割交付金につきましては、いずれも国税や県税の一部が交付されるもので、国が策定しました地方財政計画における税収の見通しなどを踏まえ、それぞれ計上するものであります。第11款地方特例交付金につきましては、住宅ローンにかかる個人住民税減収補てん特例交付金等について、交付実績を踏まえて計上するものであります。第12款地方交付税につきましては、原資となる国税収入の増加見込みに伴い、前年度比で増額計上するものです。第15款使用料及び手数料は、家庭用ごみ袋の値下げ等により、前年度比で減額計上するものです。第

16 款国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施にともなう接種対策費負担金、接種体制確保事業費補助金の増や、障害福祉サービスの利用の増に伴う、障害者自立支援 給付費負担金の増 等により、前年度比で増額計上するものです。第17 款県支出金は、参議院議員選挙等に伴う選挙費委託金の増や、障害福祉サービスの利用の増に伴う、障害者自立支援給付費負担金の増等により、前年度比で増額計上するものです。第18 款財産収入は、売り払い単価の上昇に伴い分別収集物品売払い収入が増となることから、前年度比で増額計上するものです。第19 款寄附金は、実績を勘案し、ふるさと土浦応援寄附金の増を見込むもので、前年度比で増額計上するものです。第20 款繰入金は、財政調整基金繰入金の増等により、前年度比で増額計上するものです。第23 款市債は、上大津地区統合小学校整備事業費債や荒川沖木田余線街路事業費債等が事業進捗により増となるものの、普通交付税の補てんである臨時財政対策債が減となり、前年度比で減額計上するものです。なお、令和4 年度末の一般会計の市債残高見込みは、令和3 年度末見込みと比較して減少し、また土地開発基金を除く基金の令和4 年度末現在高見込みについても、減少になるものとの説明でした。続いて歳出の主な内容及び意見について申し上げます。第2 款総務費は、キャッシュレス決済用の端末機及び自動釣銭機レジを導入することで、窓口での会計時の接触機会を減らし、市民の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させるとともに、利便性の向上を図るキャッシュレス決済事業や、つくば霞ヶ浦りんりんロード等を活用したイベントなどを実施する水郷筑波サイクリング環境整備事業などに係る費用の計上であります。第3 款民生費は、公立保育所民間活力導入により移管した保育施設に必要な施設整備を行うことで、園児等の安全と、安心できる保育環境を確保する私立保育園整備事業、多様化する教育・保育ニーズに対応するとともに、土浦幼稚園の名称・歴史・文化を後世に残す認定こども園土浦幼稚園整備事業などに係る費用の計上であります。第4 款衛生費は、子宮頸がん予防接種において、法定年齢対象外となった方のうち、接種を希望する方に対し費用助成を行うことで、接種の推進及び感染症予防を図る各種予防接種事業、不育症治療に係る保険適用外の検査及び治療に要した費用の一部助成をすることで、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る不育症治療費助成事業などに係る費用の計上であります。また、一般廃棄物最終処分場の適正な運転及び維持管理を行い、ごみの減量とリサイクルの推進のための管理型最終処分場延命化事業などに係る費用の計上であります。第5 款農林水産業費は、第1 項農業費中、霞ヶ浦農業用水運営協議会運営負担金については、霞ヶ浦農業用水を用いた運営協議会に対し、本市割合分の負担金の計上であります。第6 款商工費は、第1 項商工費中、土浦カレーフェスティバルについては、第3 目商業近代化促進事業費の土浦市食のまちづくり事業補助金の計上であります。第7 款土木費は、第2 項道路橋梁費において、道路の維持補修に係る予算の推移と、生活道路の要望への対応については、緊急性の高い道路の維持補修には直ちに対応していること及び生活道路の整備の要望は、年々減少傾向にあることの説明がありましたが、道路は生活の基本であることから、減少している予算の確保の必要性があるとの意見がありました。また、降雪時における道路管理について、市内の各地域からの協力を得てはどうか

との意見に対し、今後、更に全庁的に対応できるよう検討する旨の説明を受けました。第4項都市計画費においては、おおつ野地区のマース及び千代田神立ラインについて、利用促進となるよう住民の声を取り入れるよう意見がありました。また、令和5年度までである第二期土浦市中心市街地活性化基本計画について、全庁体制で事業の推進に取り組んでいくとの説明を受けました。第5項住宅費においては、都和テラス住宅外壁塗装改修工事について、令和4年度は住宅31棟中12棟を実施し、令和6年度までの計画であるとの説明を受けました。そのほか、市営住宅の外装だけでなく、内装の修繕の必要性について意見があり、住人の入退去の際に、必要な内装の修繕を行う旨の説明を受けました。また、国民宿舎水郷霞浦の湯及び霞ヶ浦総合公園の利用方法について、行政組織を横断的に調整し、今後の道すじを立てるべきだとの意見がありました。第8款消防費は、老朽化した消防車両の計画的な更新整備を推進する常備消防車両更新事業などに係る費用の計上であります。第9款教育費は、令和9年度の統合小学校開校を目指し、学校用地取得、新校舎整備基本・実施設計等を行う上大津地区統合小学校整備事業、虐待やいじめなどの問題に対し、弁護士による相談体制を構築することで、法的な知見に基づく適切な問題の解決を図るスクールロイヤー活用事業などに係る費用の計上であります。第4項社会教育費については、解体保存されている旧土浦藩領谷和原村代官所長屋門等の利用用途が定まらない文化財について、活用方法を早急に検討すべきとの意見がございました。ギガスクール構想に伴う通信機器の使用に支障が出ないように、再度各学校の通信状況の確認と問題点に対して迅速な対応をすべきとの意見がございました。第2表継続費につきましては、認定こども園土浦幼稚園整備事業、上大津地区統合小学校整備事業及び博物館大規模改修事業について、継続費の総額と年割額を定めるものであります。第3表債務負担行為につきましては、マタニティタクシー利用料金補助金などの債務負担行為を設定し、期間及び限度額を定めるものであります。第4表地方債につきましては、新年度に予定しております起債の限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を定めるものであります。なお、歳出において第2款総務費、第1項総務管理費、第9目企画費第12節の企業立地マッチング促進支援委託料、ホームページ作成委託料及びパンフレット作成委託料につきましては、社会経済を取り巻く環境が劇的に変化している中での新たな取組であることから、委員から質問が多く出されました。執行部からは、本市の持続的な発展には、質の高い雇用の発展や民間企業による投資を継続的に呼び込むことが重要であり、本市の産業の活性化や雇用環境の充実を図るために、戦略的な企業誘致を展開していくとのことでした。この事業については、市の歳入の根幹である税収増加、更には雇用の創出による人口増加も期待される、大変重要なものであることから、積極的に事業展開を進めるべきとの意見がありました。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。報告書の内容はこちらでよろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 ないようですので、では最終日に、議場にて委員長報告をさせていただきますが、委員長報告に対する質疑はできません。質疑がある場合は、この場で

お願いします。

(「なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 それではこの内容で報告させていただきます。続いて議案第27号令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回の取りまとめを行います。サイドブック予算決算委員長報告書議案27号をお開きください。では朗読させていただきます。御報告申し上げます。令和4年第1回定例会において、当予算決算委員会に付託されました、議案第27号令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回について、まず歳入の主な内容について申し上げます。第1款市税は、感染症拡大の影響による減額を当初予算において見込んでいたものの、見込みより堅調であったため、市民税が大幅な増となっております。第2款地方譲与税から第11款地方特例交付金は、国・県からの交付見込等に基づき増額又は減額するものであります。第12款地方交付税は、交付実績により増額するものであります。第14款分担金及び負担金は、児童デイサービス介護給付費負担金の増などによる増額であります。第15款使用料及び手数料は、児童クラブ育成料の減などによる減額であります。第16款国庫支出金は、橋梁定期点検事業費社会資本整備総合交付金などが事業費確定により減となるものの、国の補正に伴う小中学校の長寿命化改良工事費交付金やスポーツ施設整備事業交付金、保育士等処遇改善臨時特例交付金の計上などによる増額であります。第17款県支出金は、障害者自立支援給付費負担金の増などによる増額であります。第18款財産収入は、各基金の利子の計上であります。第19款寄付金は、民生費寄付金等の増額であります。第20款繰入金は、協働のまちづくり基金繰入金の減などによる減額であります。第22款諸収入は、後期高齢者医療療養給付費負担金精算金や、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合負担金剰余金の増などによる増額であります。第23款市債は、急傾斜地崩壊対策事業費債などが事業費確定により減となるものの、国の補正に伴う長寿命化改良工事の各学校施設整備事業費債や、体育施設整備事業費債の計上により、増額するものであります。続いて歳出の主な内容について申し上げます。第1款議会費は、感染症拡大により、会議や視察を見合わせたことによる旅費などの減額であります。第2款総務費は、衆議院議員選挙費や県知事・県議会議員補欠選挙費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第3款民生費は、国の方針に基づき、保育所職員等の処遇改善を実施するための私立保育園等处遇改善臨時特例事業に係る費用などの計上のほか、障害者自立支援給付費支給事業に係る費用の増額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減などであります。第4款衛生費は、コロナウイルス感染症拡大により、胃がん検診等の検診受診者数が当初の見込みより減少したことによる健康増進事業費の減額などの一方で、新治広域環境クリーンセンター解体事業費が増額となるなど、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第5款農林水産業費は、担い手確保及び農地集積化事業費や、農業近代化対策事業費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第6款商工費は、感染症拡大により開催を見送った各種イベントの感染症対策経費の減額など、事業費の確定や実績見込みに基づく減額であります。第7款土木費は、常名虫掛線街路事業費や、道路新設改良事業費の減額など、事業費の

確定や実績見込みに基づく増減であります。第8款消防費は、消火栓付替え工事負担金の減など、事業費の確定や実績見込みに基づく減額であります。第9款教育費は、国の補正に伴う小中学校長寿命化改良事業費や新治運動公園整備修繕事業費などの計上に伴う事業費の増額のほか、事業費の確定や実績見込みに基づく増減であります。第10款公債費は、昨年度末に実施した繰上償還に伴い、不用となる元利金を減額するほか、借入利率の高い市債を繰上償還するための元利金の計上であります。第2表繰越明許費につきましては、財産管理事業や小学校長寿命化改良事業など、年度内の完成が難しいと見込まれる事業の繰越措置であります。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。以上となります。報告書の内容はこちらでよろしいでしょうか。先ほどと同様、議場での質疑はできません。質疑がある場合は、この場でお願いします。

（「異議なし」との声あり）

○吉田（千）委員長 それではこの内容で報告させていただきます。なお、字句その他の整理を要するものにつきましては、その整理を予算決算委員長に委任されたいと存じますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○吉田（千）委員長 ありがとうございます。それでは以上で予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。